

まちづくり協議会 **第14回まちづくり協議会** (令和5年1月30日(月))
 令和4年度の活動報告を行いました。

まちづくり協議会員のみなさまが一同に介して、まちづくり協議会および各専門部会における「令和4年度の活動報告」と「令和5年度の活動予定」について情報共有を行いました。また、来年度からの取組体制や年間スケジュールを確認しました。

北砂三・四・五丁目地区まちづくり協議会は3つの部会に分かれて活動を行ってききましたが、来年度からはひとつに合同化します。今回のまちづくり協議会では、各専門部会の集大成としてこれまでの取組みを共有する場となりました。

また、今年度をもって、協議会発足時から協議会長を務められている安藤会長がご勇退されました。来年度からは3丁目町会長の川崎様が会長職に就任することとなりました。



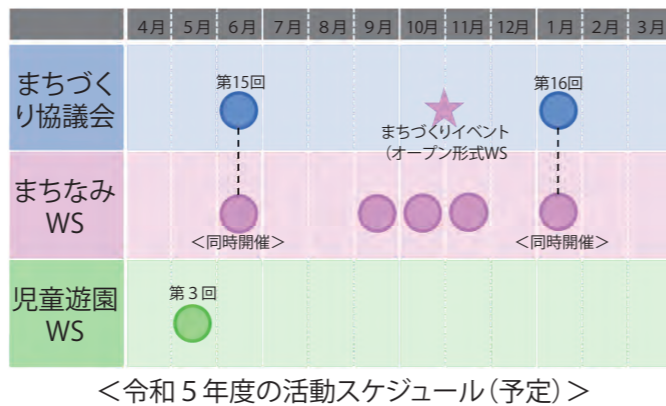
まちづくり協議会の様子

安藤現協議会長からのご挨拶

発足時から今まで務めてきましたけれど、今年度で会長職を降ります。次期会長の川崎様をぜひ応援してください。今まで協力いただきありがとうございました。

川崎新協議会長からのご挨拶

安藤会長ご苦労様でした。みなさまの協力を得て、計画実現にむけて、務めていきたいと思えます。宜しくお願い致します。



燃え広がらない・燃えないまちをめざして
北砂三・四・五丁目地区
まちづくりニュース

No.27
 令和5年2月



発行:北砂三・四・五丁目地区まちづくり協議会

北砂三・四・五丁目地区まちづくり協議会は、地区内にお住まいの方等によって組織されています。住環境部会・商店街部会・防災活動部会の3部会を設置し、地域にふさわしい安心・安全なまちを目指し、区が進めていくまちづくりに対する検討・協議・提案や、地区住民への広報等を行い活動しています。

視察会 (令和4年10月6日(木))

まちづくり協議会 品川区の密集市街地において整備された公園を視察しました。

1. 品川区の広場整備・取組事例の説明

防災まちづくりの取組みや広場整備の進め方について、品川区の担当者からお話を伺いました。説明後には用地取得方法や設置設備に関して質疑応答が行われました。



質疑応答の様子

2. 密集市街地での公園整備事例の視察

北砂三・四・五丁目地区と類似した密集市街地での広場整備の取組みである、品川区豊町・二葉・西大井地区の公園整備の事例として、ゆたか防災広場、二葉公園、二葉三丁目防災広場を視察しました。公園内には園内看板や防災設備・健康遊具など住民が集まる工夫がされており、本地区でも導入を考えるきっかけになりました。



二葉三丁目防災広場を視察する様子



運動設備を体感する様子(二葉公園)

参加者からのご意見・ご感想

- ・北砂三・四・五丁目地区と類似した地域で空地の取組みが進んでいる状況を視察できた。
- ・整備された場所は広くなり、明るくよくなっている。
- ・まちの個性や特性が反映された公園・まちづくりができれば良い。
- ・徒歩圏内に災害時、利用できる公園がたくさんあるのが良い。

募集 災害に強い安全・安心なまちづくりを一緒に推進しませんか

「北砂三・四・五丁目地区まちづくり協議会」では、地区住民等と江東区が協議し、北砂三・四・五丁目地区の住環境・生活環境について共有化を図り、地域にふさわしい安心・安全なまちを目指して、まちづくりの推進を行うことを目的としています。地区内にお住まいの方等で、まちづくりに関心・熱意があり、一緒にまちづくりについて考え、活動していただけるメンバーを引き続き募集しています。

来年度はまちなみワークショップを通して、まちづくりをより具体的に進めていきます。ワークショップは、今年度青空ミーティングで共に防災まちづくりを考えた芝浦工業大学とも一緒に活動致します。参加したい方を募集します。是非ご応募ください。

問い合わせ先

「北砂三・四・五丁目地区まちづくり協議会」事務局

■ 江東区 都市整備部 地域整備課 不燃化推進係
 電話:03-3647-9491 FAX:03-3647-9009 Email: tiikiseibi@city.koto.lg.jp

■ UR都市機構 東日本都市再生本部 密集市街地整備部
 電話:03-3347-4267 FAX:03-5323-0354

※北砂三・四・五丁目地区に土地・建物をお持ちの方、お住まいの方に配布しております。お心当たりのない方、大変お手数ですが上記問い合わせ先までご連絡下さい。

これまでの協議会活動やまちづくりニュースはこちらをご覧ください。



編集協力 江東区・UR都市機構

すなぎんひろば～安心安全な商店街実現に向けて～

(令和4年10月17日(月)～23日(日))

安心・安全な商店街実現に向けてまちづくりイベントを開催しました。

商店街部会



砂町銀座商店街の将来像実現のために、砂町銀座商店街沿道空地で何ができるのか検討する目的で実施しました。今回は「安心して歩ける」をテーマに6つのプログラムを実施し、協議会員と商店街振興組合が一体となって開催したイベントとなりました。

6つのプログラム

- 自由なひろば
- 交通安全教室
- おえかきコーナー
- 青空MT
- 展示スペース
- 駐輪スペース



自由なひろばでは、食事や卓球、おえかきなど自由に楽しむ様子が見られました。



自由なひろば

商店街で購入したお弁当を
広場で食べる方がみられました。



交通安全教室

城東警察署協力の模擬演技を含む、
自転車の安全教室を開催しました。



おえかきコーナー

おえかきコーナーで制作した啓発ポ
スターは広場内に展示しました。



青空MT

芝浦工業大学の大学院生とともに
本地区の防災まちづくりを考えました。



展示スペース

江東区のポスターを通じて、
防災に関連する事項を周知しました。



駐輪スペース

駐輪スペースの使い方へのご協力
ありがとうございました！

住環境・防災活動部会

児童遊園ワークショップ (令和4年12月12日(月))

今後整備を行う児童遊園のコンセプトについて検討しました。

地区全体の住環境向上に向けた議論や提案を行ってきた「住環境部会」と、災害に強いまちを支えるコミュニティをつくるために防災意識向上を目的に活動してきた「防災活動部会」が一体となり、地域に根差した防災性と住環境向上を図る児童遊園を整備するにあたって、どんな公園にするか検討しています。児童遊園ワークショップは計3回を予定しており、第1回目が開催されました。

Step 0 児童遊園ワークショップ開催の背景

まちづくり協議会が
提出したまちづくり提案書にて、
公園新設を目指すエリアを明示
(「北砂三・四・五丁目地区まちづくり提案書」(2017年))

江東区が当該エリア(★)に
新たに土地を取得予定

防災性と住環境向上を図る
児童遊園整備を行ううえで、
近隣住民が望む児童遊園について検討



Step 1 第1回児童遊園ワークショップにて 児童遊園のコンセプトを話し合いました。

児童遊園整備予定地の近隣の方も参加され、新たに設ける児童遊園のコンセプトについてまちづくり協議会員も含めて活発な意見交換が行われました。

各班のコンセプト・キーワード

A班 「多世代が交流し、自分でも管理できる児童遊園」
キーワード: **遊び** **地域交流** **環境**

B班 「ひと時をゆっくり過ごせる児童遊園」
キーワード: **みんなの** **安全** **ちょっとした遊び** **ひと休み**

C班 「みんなの憩いの場となる児童遊園」
キーワード: **憩い** **未就学児向け遊び**

次号(28号) 第1回ワークショップの結果を踏まえた第2回ワークショップは2月に開催し、具体的なゾーン分けについて検討しました。結果は次号のまちづくりニュースにて発表します。



ワークショップの様子



各班の代表者より発表する様子